

プロフィール

名称:じーじ



1963年東京都生まれ 今年60歳還暦です。

某大学付属高校に通っていたが成績が大学の推薦ラインに足りず大学進学を断念。当時アルバイトニュースの正社員版で職を探していたら先物取引の会社で採用され就職。しかしその会社のグレーな仕事内容に疑念を抱き半年で退社。その後はパチンコ店の店員、サパークラブのホール係、幼児教育の教材の飛び込み営業などを転々とし、20歳の時に家電製品の卸問屋に就職。

同じ年にカミさんと結婚し長女が誕生。子どもは3人娘と男の子1人の4人です。因みに長男は私が41歳の時の子で長女と長男は21歳離れています。長男誕生後3人娘が次々に結婚。3人とも3人ずつ子どもを授かったので私は現在9人の孫がいるじーじです。

31歳で起業し18期連続黒字経営を続け業績が最高潮の時、社内でコンプライアンス上の問題が発生し、そこから業績が反転。その後10年間で売上高は1/200に。

業績が反転したことを機に学びの大切さを痛感し、50歳から外部の勉強会や交流会に積極的に参加して51歳の時松下幸之助経営塾に入塾。52歳の時縁あって法政大学大学院に入学。53歳でMBAを取得し卒業しました。

外部へ学びに出るからコロナまでの7年間で4000人以上の経営者や経営幹部と繋がり、現在も繋がりのある2000人に毎週メルマガを配信しています。

57歳の時にコロナで大打撃を受けていた地元の浅草を元気にしたいと思いYouTubeチャンネルを立ち上げ浅草のお店を紹介する“街から元気を”【浅草編】(2020年10月～1年間)。の配信をスタート。

同時期に鳥越アズーリFMというインターネット配信の放送局で自分の番組を持ち、コロナによる自死防止を目的とした『死んだらアカン』という生放送番組を始める。番組には毎週著名な人や作家、政治家や寺院の住職をゲストに迎え2022年3月まで放送。

2021年4月、東久邇宮記念賞を受賞

2021年10月、当時基準があいまいな緊急事態宣言を乱発する政府と都に異議を唱えるため、第49回衆議院議員選挙に無所属で立候補し5800票を獲得したが惜敗。

現在に至る。

(じーじの連絡先メールアドレス : sanwa01@o-tokiwa.co.jp)